



**ARES J-REIT Property Database**  
個別保有不動産検索システム

# 操作説明書

一般社団法人 不動産証券化協会 (ARES)

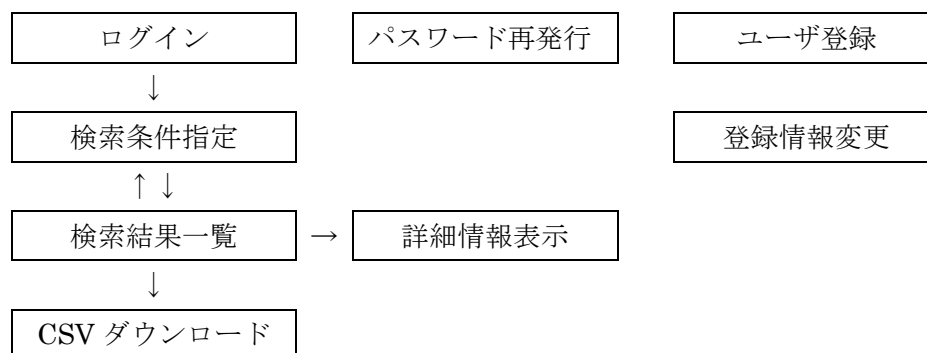


## 1. 本システムの概要

本システムは、J-REITの開示資料（決算短信等）をもとに作成された物件個別の決算についてのデータベースサービスです。利用は無料となっておりますが、免責事項への同意、ユーザ登録が必要です。

## 2. 本システムの構成

本システムは、以下の画面（主な画面のみ）から構成されています。



### ■ 検索条件指定

投資法人、物件所在地（地域）、決算期その他、各種の条件での絞り込みが可能です。

### ■ 検索結果一覧

検索結果を一覧表示します。全件の表示はできませんので、必要に応じて CSV ダウンロードをご利用下さい。

### ■ 詳細情報表示

選択した物件・期の決算の詳細情報を 1 件ずつ表示します。

### ■ CSV ダウンロード

検索結果から、必要な項目のみを指定して CSV ファイルを作成します。

### ■ 登録情報変更

登録情報、メールアドレス、パスワードの変更、退会手続きができます。

### 3. データの概要

通常、J-REITの決算短信は期末日の翌々月に開示されておりますが、本システムに登録され、検索可能となるのは、さらに次の月の末日頃となります。(たとえば3月決算の投資法人の場合、5月に開示が行われ、6月末に本システムに登録されます。)

複数の資料により同一項目が開示が行われた場合の優先順位は次の通りです。

- 1) 決算短信
- 2) 決算説明会資料(参考資料、補足資料を含む)
- 3) 資産運用報告
- 4) 有価証券報告書

ただし、

- a) 「資本的支出」については、有価証券報告書の開示データを優先します。有価証券報告書が提出されるまでの期間は決算短信の開示データが登録されています。
- b) 「概要」「取得価格・鑑定評価額等」「賃貸借の状況等」「長期修繕費等」の各項目については、各投資法人の上場時目論見書、物件取得・売却時の適時開示情報を優先します。
- c) 合併などによる市町村名の変更等については、上記によらず、適宜反映させています。

### 4. 注意事項

本システムでは、J-REITの開示データのうち主要な項目のみを収録しております。注記等を含め、付随する項目は収録していません。データの利用にあたっては、正式な開示資料等をご覧ください。

ユーザ登録画面およびシステム内に掲載しております免責事項もご確認ください。

### 5. 動作環境

Internet Explorer 8以上、Apple Safari、Google Chrome、Mozilla Firefox 各最新版をご利用ください。タブレット、スマートフォンでの動作保証はしていません。

また、画面制御のためにJavaScript、ログイン後のセッション管理のためCookieを使用しています。JavaScriptおよびCookieを無効化(セキュリティソフトによる制御を含む)すると正常に動作しません。

以上